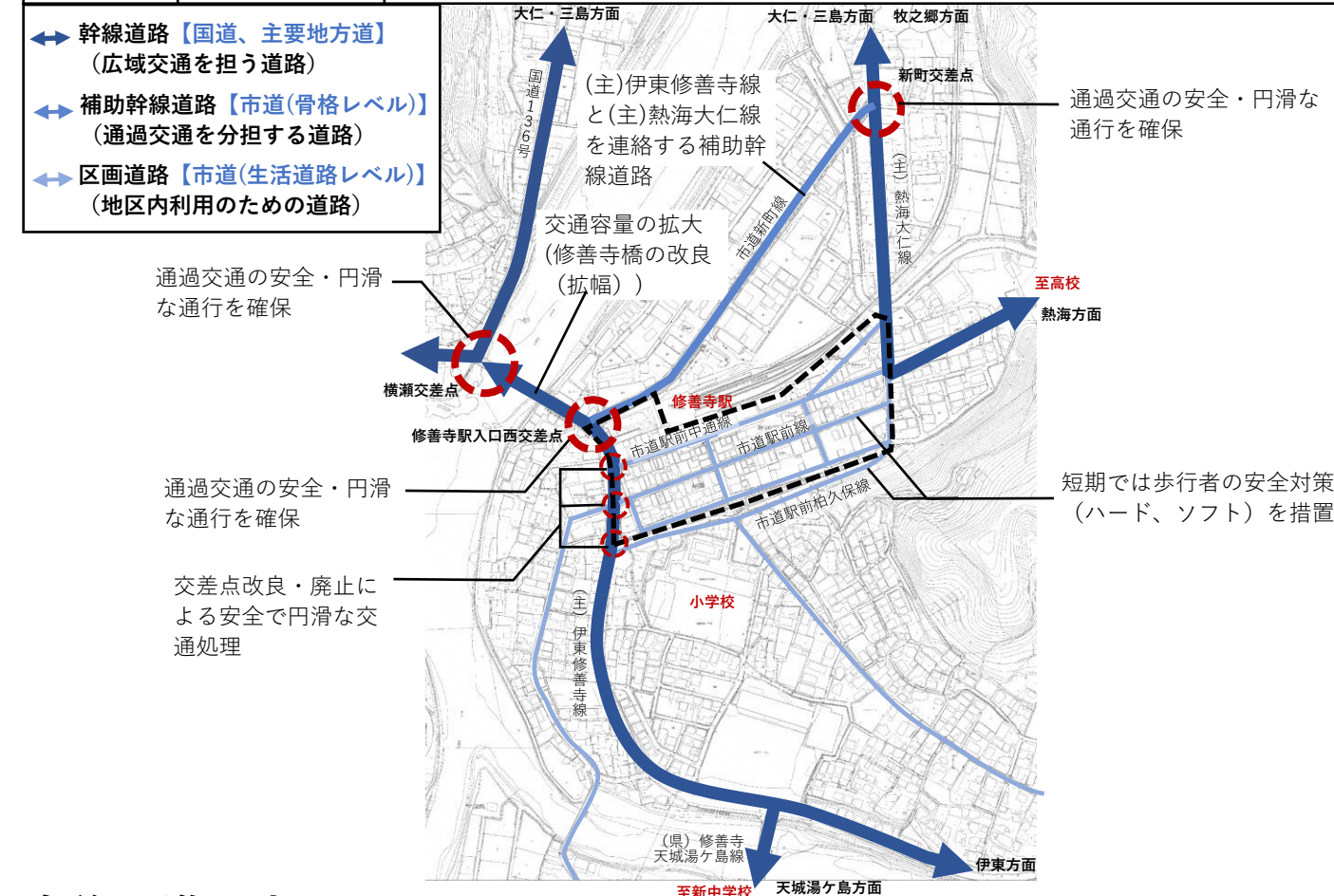


周辺も含めた道路・交通のあり方

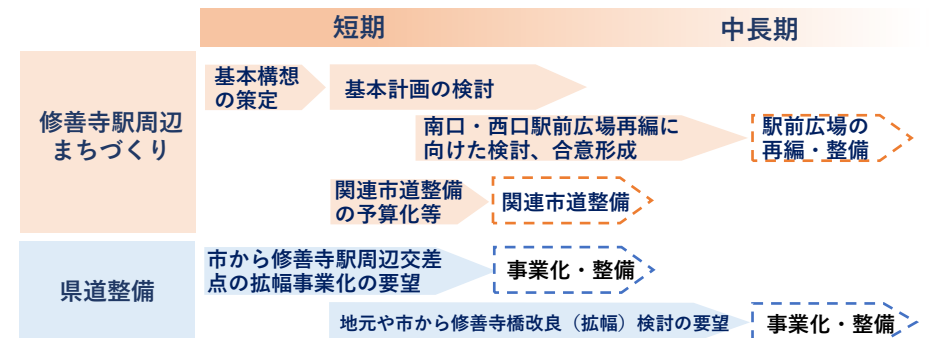
・修善寺駅周辺の渋滞解消や交通環境改善に向け、広域交通ネットワーク（三島、伊東、下田方面）を踏まえ、道路の段階構成に応じた整備を短期と中長期で進めていく。

| 段階構成 | 役割 | 対象道路と整備の考え方 |
|--------|-------------|---|
| 幹線道路 | 広域交通を担う道路 | ・国道136号、(主)伊東修善寺線、(主)熱海大仁線とし、伊豆半島の東西方向、南北方向の交通が円滑に通行できるよう、横瀬交差点に起因する渋滞の解消のための道路拡幅や新町交差点の改良等の対策を講じる。 |
| 補助幹線道路 | 通過交通を分担する道路 | ■短期（修善寺橋改良（拡幅）まで） ・駅北側の市道新町線を基本とし、修善寺駅入口西交差点はバス等の大型車両が円滑に通行できるよう改良する。 ※駅南側の市道駅前線、市道駅前柏久保線に進入する通過交通から歩行者を守るための対策(ハード、ソフト)を講じる。 ■中長期（修善寺橋改良（拡幅）と同時期） ・駅北側の市道新町線とし、新町交差点は、バス等の大型車両が円滑に通行できるよう改良する。 |
| 区画道路 | 地区内利用のための道路 | ・交通広場に至る市道駅前中通り線は、公共交通を優先する。 ・上記以外の道路は、安全性を高めるため速度抑制や交差点の注意喚起を行う。 |



今後の進め方

・基本構想の策定後、整備形態や交通規制等について交通シミュレーション等の技術的検討を行い、基本計画を策定する。
 ・(主)伊東修善寺線や修善寺橋の改良(拡幅)整備について、県への要望と関連する市道整備の予算化等を進める。



修善寺駅周辺まちづくり基本構想

令和5年7月 伊豆市

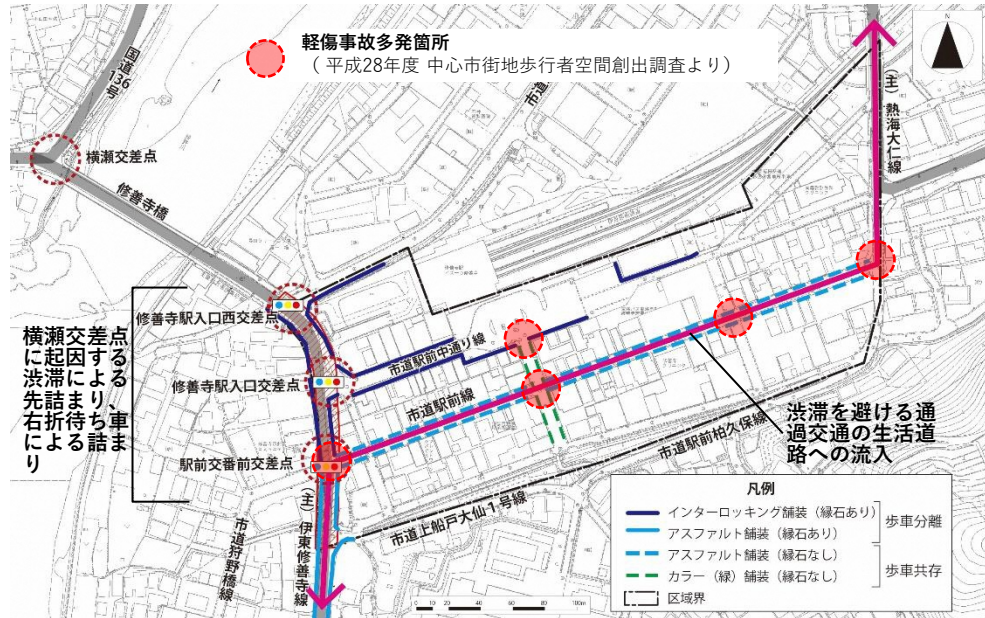
修善寺駅周辺地区のまちづくりの検討と(主)伊東修善寺線の改良

■地区の位置付けとまちづくり構想の検討経緯

- 位置付け**
- ・伊豆市の鉄道の玄関口
 - ・伊豆市の中心的役割を担うエリア
- 検討経緯**
- ・令和4年4月の修善寺駅前区タウンミーティング、市から県への要望等を経て、静岡県による主要地方道伊東修善寺線(修善寺駅前区間)拡幅の検討開始。
 - ・市では、県道拡幅の整備効果を活かすため、地域住民、商業、バス・タクシー等の事業者の皆さんと意見交換を行い、まちづくり基本構想の作成を推進。

■地区の現状と課題と構想の目的

- 現状と課題**
- ①修善寺駅周辺は、伊豆市の玄関口として、公共交通の利便性向上、にぎわい創出に加え、歩行者の安全確保も必要。
 - ②横瀬交差点に起因する慢性的な渋滞が生活、観光、経済活動への大きな支障になっており、総合的かつ抜本的な対策が必要。
 - ③(主)伊東修善寺線では、横瀬交差点の渋滞長による詰まりに加え、修善寺駅周辺交差点の右折待ち車両による詰まりもあり、修善寺駅入口西交差点～駅前交番前交差点の直進以外の円滑な交通処理(拡幅、右折車線)が必要。



- 目的**
- ①修善寺駅周辺の歩行者安全性向上、玄関口としての賑わい創出
 - ②修善寺駅周辺の都市活動の支障となっている横瀬交差点に起因する渋滞の解消
 - ③(主)伊東修善寺線の修善寺駅周辺の交差点改良(右折車線等)による道路交通の円滑化

目指す将来像

- <歩行者・自転車利用者・駅利用者>
 - ・市民が安全に通勤・通学できるまち
 - ・市民、観光客が快適に滞在でき、玄関口としての賑わいが生まれるまち
- <公共交通>
 - ・鉄道とバス、タクシーが乗り換えしやすいまち
 - ・バス、タクシーが安全・円滑に発着でき、便利なまち
- <道路交通>
 - ・通過交通と地元車両が適切にすみ分けるまち
 - ・車両はゆっくり安全運転で歩行者と共存するまち
- <新たなモビリティ>
 - ・グリーンスローモビリティなど多様な移動サービスが利用しやすいまち



ウォーカブルなまちのイメージ (国土交通省資料)

まちづくりの方針

- ①【賑わい】商業・観光の拠点としての賑わい創出
公共のオープンスペース(広場、歩道)と絡め、土地や建物の柔軟な利活用を促す。
- ②【交通】伊豆市の玄関口・交通結節点としての機能強化
鉄道の終着駅である利点を最大限に活かした公共交通空間に再編する。
- ③【道路】各道路の役割の明確化(主要幹線、補助幹線、生活道路等)
道路拡幅や交差点改良を進め、信号現示や交通規制のあり方も見直す。

修善寺駅周辺地区のまちづくりと（主）伊東修善寺線等の整備のあり方

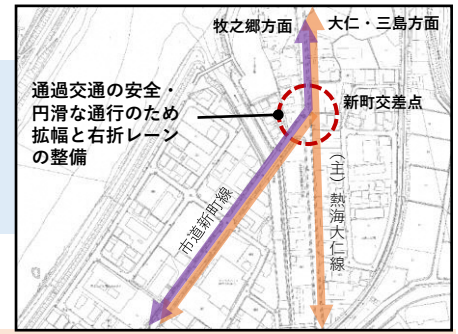
■（主）伊東修善寺線等の主要な道路整備の概要

短期

- ・修善寺駅入口西交差点から市道上船戸大仙1号線交差点の拡幅、右折車線整備（渋滞解消）
- ・修善寺駅入口西交差点の改良（大型車の円滑な右左折）
- ・歩道拡幅、危険箇所の対策（新中学校想定通学ルートでの安全確保）

中長期

- ・修善寺橋の改良（拡幅）
- ・（主）熱海大仁線 新町交差点の改良



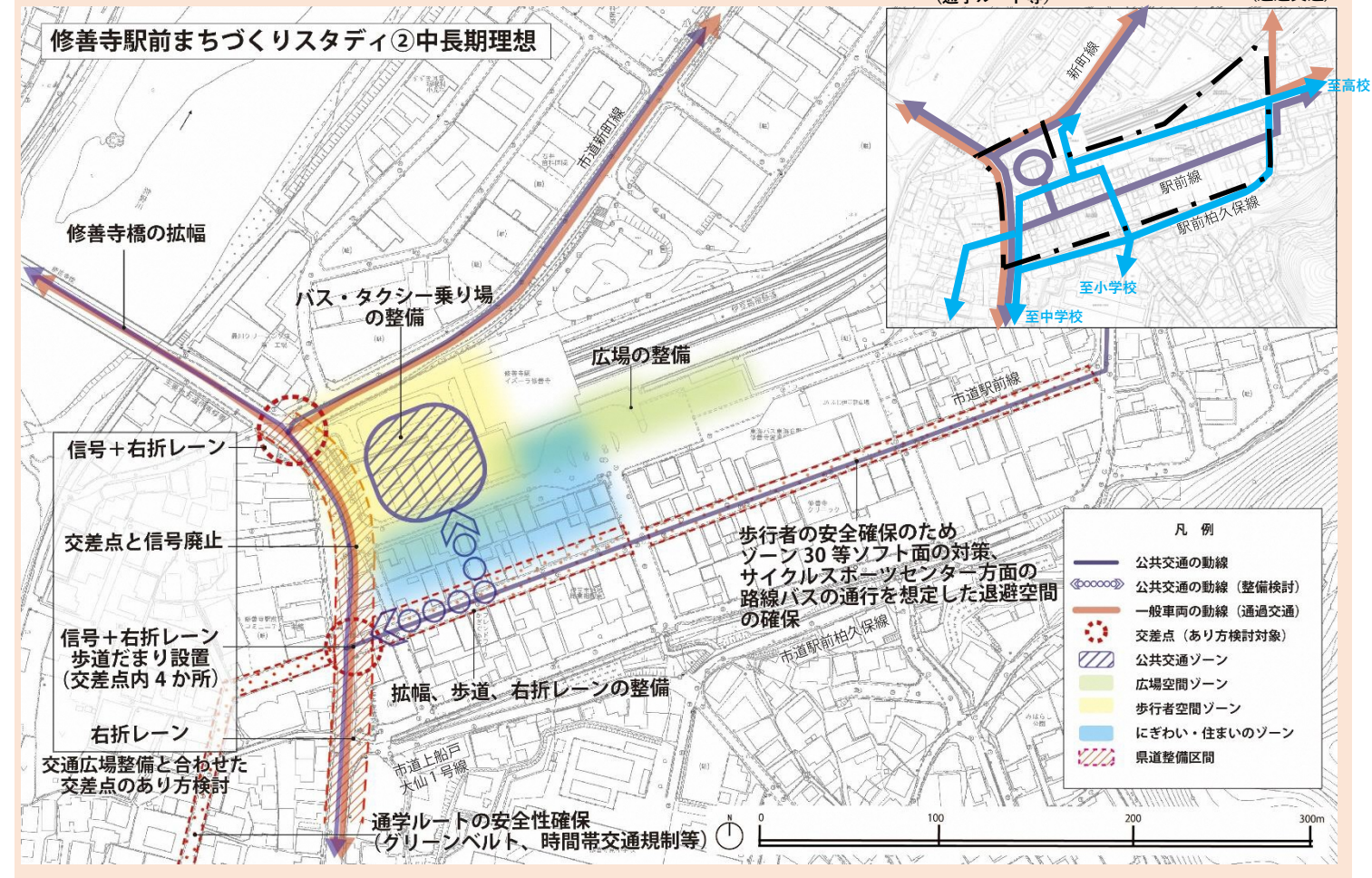
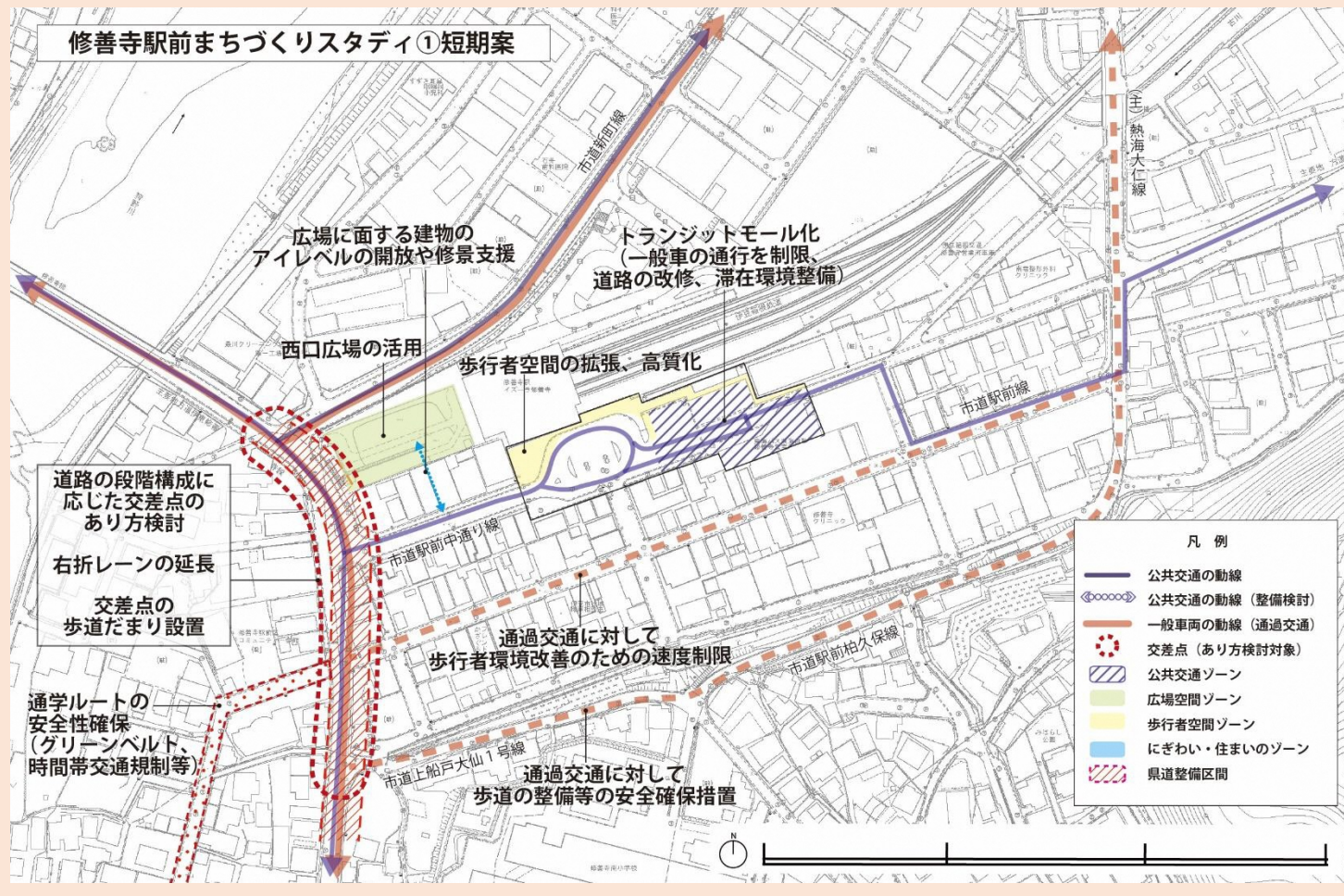
■修善寺駅周辺地区のまちづくり

短期（修善寺橋の改良（拡幅）まで）

| | | |
|--------|--|---|
| 整備案 | 道路整備 交通規制 | <ul style="list-style-type: none"> ・「市道駅前線」と「市道駅前柏久保線・市道上船戸大仙1号線」は、通過交通の進入に対し、通過交通に対する歩行者の安全対策（拡幅、規制等）を検討・推進する。 ・市道駅前線は、ゾーン30による速度規制、路面標示やポストコーン設置（車両の速度抑制）により、歩行者の安全を確保する。 ・市道上船戸大仙1号線は道路拡幅・歩道整備を検討・推進する。 |
| | 公共交通広場等 | <ul style="list-style-type: none"> ・市道駅前中通り線と南口駅前広場への一般車両流入抑制のため、（主）伊東修善寺線から市道駅前中通り線への一般車両右折禁止（バス・タクシー、沿道許可車両は可）を検討。 |
| | 信号・交差点 | <ul style="list-style-type: none"> ・バス乗り場等のトランジットモール化（公共交通と歩行者優先の空間配分・交通規制） ・修善寺駅入口交差点の信号のあり方検討 |
| 整備効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・南口駅前広場における歩行者と公共交通の安全性・利便性の向上 ・西口広場と市道駅前中通り線の連続性向上とイベントの周辺への賑わい波及 | |
| 実現上の課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・市道駅前線における歩行者の安全対策実施に係る近隣住民の理解 ・交通規制（右折禁止、カラー舗装での歩車区分等）に係る交通管理者（警察）との協議調整 | |

中長期（修善寺橋の改良（拡幅）と同時期）

| | | |
|--------|--|--|
| 整備案 | 道路整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・新町交差点〔（主）熱海大仁線と市道新町線〕改良 → 近隣地区との円滑な交通処理 ・市道駅前線の拡幅（建替え連動型）、歩道の整備 |
| | 公共交通広場等 | <ul style="list-style-type: none"> ・市道駅前中通り線の一部廃止、バス・タクシー乗り場の適正配置（現西口広場+隣接地） ・駅南口の歩行者広場の整備 ・市道駅前中通り線の南北街区の再編、建物の移転・集約、共同建替え |
| | 信号・交差点 | <ul style="list-style-type: none"> ・修善寺駅入口交差点の廃止 |
| 整備効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道と連続したバス・タクシー乗り場整備による利便性・快適性の向上 ・駅南街区の歩行者空間の拡大と共同建替えと合わせた新機能導入や賑わい創出 ・信号、交差点の廃止による渋滞原因の削減 | |
| 実現上の課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・市道駅前中通り線沿道地権者の意向調査、合意形成が必要 ・公共交通事業者（鉄道、バス、タクシー）の合意形成と費用負担の整理 ・市の財政負担大 → 工区分け、実施段階での事業規模の再検証 | |



中長期では、修善寺橋の改良（拡幅）の検討と十分に連携を図りつつ、可能な部分から早期着手を目指す。